

城西小学校区まちづくり協議会準備会設立趣意書

私たちのまち城西小学校区は、琉球王朝の都として栄えた古都首里の歴史・伝統に触れることができる、歴史、文化観光の拠点として発展を続けてきました。

地域社会とは、人びとが互いの暮らしと命を支え、育む、基本的な生活の場であり、また、拠りどころとなる場です。

しかしながら、現下においては少子高齢化の進行や価値観の多様化などにより、「無縁社会」「格差社会」といわれるような状況下にあり、地域では様々な課題も出ています。また普段の暮らしの中では、地域や職場を超えた住民同士の交流が少なく、人間関係も偏りがちになり、「つながる」ことが課題となっています。

かつて、地域行事には、自然と人が集まり、地域共同体としての「場」が形成され賑わいをみせておりました。昨今はこのような楽しい共通体験を住民同士が共有する「場」が減っており、「共有する場づくり」が求められています。

こうした状況に鑑み、それぞれの、自治会・PTA・NPO等の団体が創意工夫を凝らし活性化に取り組んでいるところですが、これからの人口減少社会においては、こうした団体活動を維持することも大変な状況になってきております。そのためにはこれまで以上に、相互に連携し切磋琢磨する横の関係を創る必要があります。今いる私たちが、どのような地域を次の世代に残していくのか、それが重要課題になります。

そこで、だれもが地域に愛着を持ち、生き生きと暮らせるまちづくりを目指して「城西小学校区まちづくり協議会」設立に向け準備会を設置します。

具体的には、地域のみなさまにこの活動に参加・参画していただき、それぞれの「思い」や「悩み」を話し合う中で共通の関心事項、目標を定め、その実現に向けて、みんなが役割を分担し合い、活動を進めてまいりたいと考えております。

そうすることで、皆の意思形成や合意形成が図られ、地域の協働活動を生み出し、喜び、充実感をみんなが享受できるようになります。よってここに、城西小学校区まちづくり協議会準備会を発起します。

〈取組み事項〉

(1) 魅力ある古都首里の歴史及び伝統文化の継承

- ①旗頭 ②すいくとうばの継承

(2) 地域ぐるみで見守り

(3) 地域住民の、絆の創造

- ①城西小学校区運動会 ②自治会連携行事の開催

(4) 地域資源の活用

- ①花一杯運動 ②地域清掃活動 ③観光客増への対応